



2023年11月15日

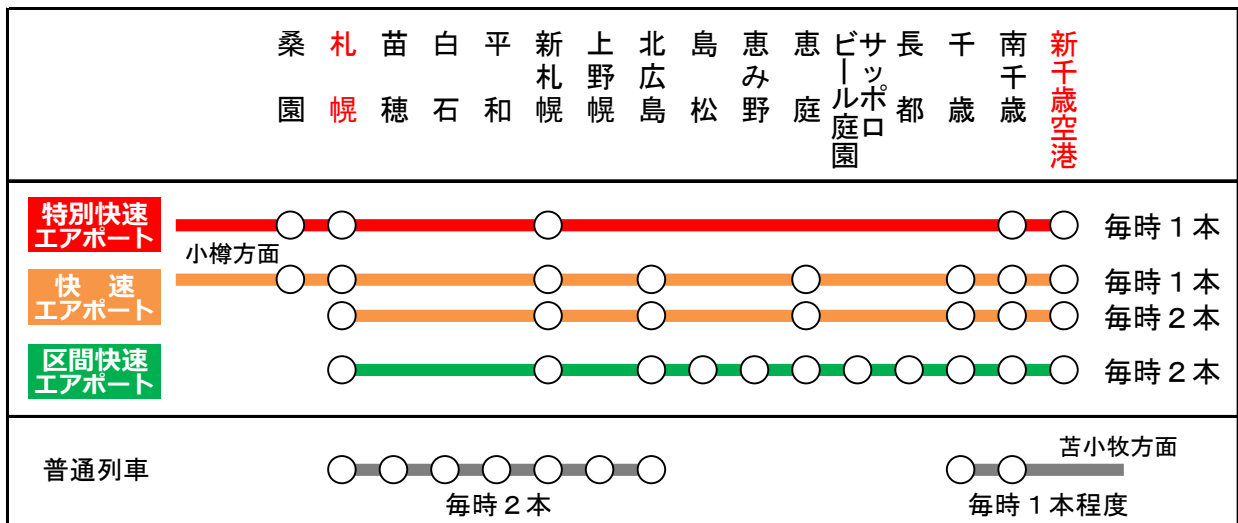
快速「エアポート」増発および停車拡大について

JR北海道では、インバウンドの回復などにより今後も新千歳空港のご利用増加が見込まれることから、空港アクセス輸送の強化を図るため、2024年春に快速「エアポート」を増発します。また、ご利用が増加している桑園駅に、すべての快速列車を停車します。

1 日中時間帯（9～16時）の「エアポート」を毎時1本増発し、6本化します

- 空港アクセス利用の更なる増加が見込まれる日中時間帯の「エアポート」を、毎時5本から6本とします。
- うち毎時1本は「特別快速」として、空港アクセスの速達化を図ります。
- 毎時2本は北広島～新千歳空港間の各駅に停車する「区間快速」とし、現在快速通過駅の島松・恵み野・サップロビール庭園・長都と新千歳空港間をお乗り換えなしでご利用いただけます。なお、北広島～千歳間の普通列車は「区間快速」に置き換えます。
- 日中時間帯（9～16時）の普通列車について
 - ・ 札幌～北広島間 … 北広島始終着の普通列車を毎時2本運転します。
 - ・ 千歳～苫小牧間 … 苫小牧方面から普通列車を千歳まで乗り入れます。

[日中時間帯（9～16時）の千歳線停車パターン]



2 桑園駅にすべての快速列車を停車します

「エアポート」「ニセコライナー」は終日すべて停車とし、利便性を向上します。

3 実施時期

2024年春（予定）

※具体的なダイヤ等、詳細が決まりましたら改めてお知らせします。